

草ヶ江 まちづくりニュース 第45号

良好なまちなみ形成のための、新たなルール作りの検討について

草ヶ江校区の景観づくりについて

草ヶ江校区まちづくり協議会では福岡市と共働し、地域の個性を生かしながら、魅力ある景観の保全と創出を目指しています。その一環として、現行の景観計画や屋外広告物条例の基準をふまえ、草ヶ江校区独自の景観ルールを新たに定める取り組みを進めています。

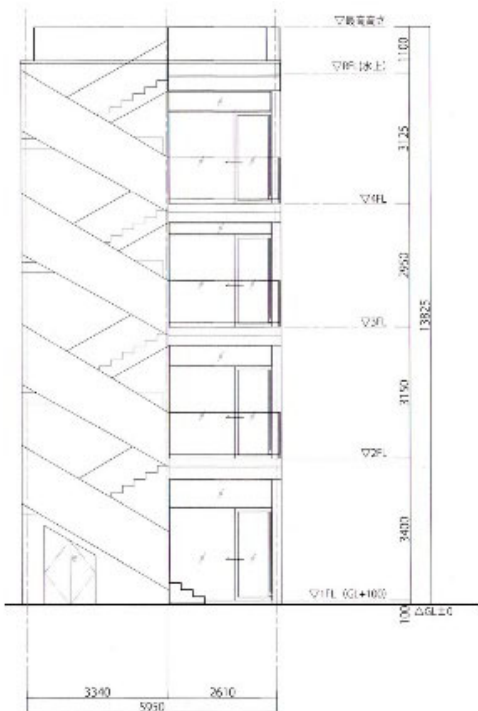
現在の景観のルールについて

- ・看板などの屋外広告物を設置する場合は、「屋外広告物条例」に基づき事前に許可が必要です。
- ・無許可の場合などは、是正の指導や命令があり、対応が無い場合は氏名の公表や罰則・罰金になることがあります。
- ・詳しくは、「福岡市屋外広告物の手引き（商業・沿道系地域）」と「福岡市景観計画（一般市街地ゾーン）」をご覧ください。

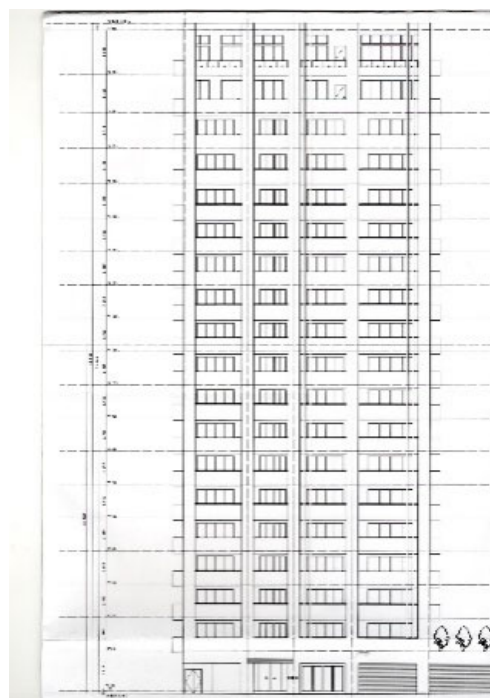
特定まちづくりルールの運用による安心、安全で快適なまちづくり報告

令和1年12月より開始した「特定まちづくりルール協議」の運用において、今年は下記の通り3件が対象となりました。協議の後は、各案件ごとに工事や維持管理上の約束に沿って、それぞれの町内会と調整をお願いしています。工事が進んだ案件では「特定まちづくりルール協議」の事前協議があって「よかった」とのお声を頂いています。

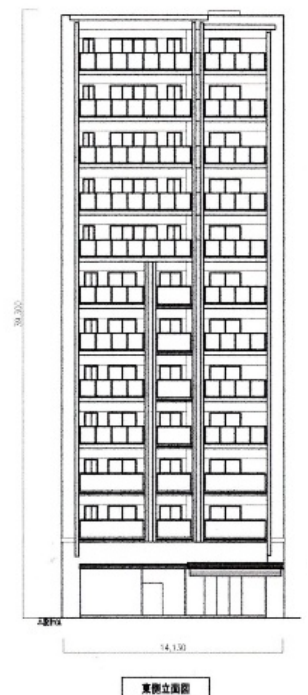
『特定まちづくりルールの協議状況』



六本松2丁目 RC造 4階建て
テナントビル（飲食・事務所）



六本松4丁目 鉄筋コンクリート造19階建
共同住宅



六本松4丁目RC造12階建
共同住宅

イルミネーション点灯式

今年のイルミネーション点灯式は、城西中学校吹奏楽部の皆さんと一緒に421の公開空地にて行われました。式典は公開空地の広い空間で行われ、沢山の参加者と共に盛り上がった点灯式となりました。イルミネーションは昨年と同じ科学館側で点灯され、JR九州ビルマネージメント(株)で用意されたプレゼントを子どもたちと参加者が受け取り解散となりました。イルミネーションは令和8年2月1日まで点灯されていますので、地域の皆さんも恒例になってきた星々がちりばめられたイルミネーションと、大濠保育園の子どもの作品が飾られた六本のツリーを覗いてみませんか？



まちづくり・第1回出前講座(新福岡県立美術館)

まちづくり協議会では「まちと公園と美術館をつなぐ」をテーマに、各世代が参加してワークショップを3回開催し、皆さんからたくさんのアイデアを頂きました。それらの活動の一環として、大濠公園内に2029年に開館する新福岡県立美術館の概要、方向性などを知るために、12月6日(土)に福岡県の出前講座を開催し、地域の皆さんからご意見、質問、ご要望を伺いました。活発なご質問やご意見などをいただき、ありがとうございました。今後に活かしたいと考えております。

どんな建物ができる？

新福岡県立美術館は、「新福岡県立美術館基本計画」(2021年)で示された4つのコンセプト「芸術の可能性を拓け、挑戦する美術館」「九州・福岡県の文化芸術の発展に貢献する美術館」「県民が親しみ、誇りを育む美術館」「公園と一体となった美術館」の実現に向けて、建物の基本設計を行いました。新しい美術館は地下1階、地上4階建てとなり、レストランやミュージアムショップ、日本庭園を併設します。
(パース:新福岡県立美術館設計事務所)



日本庭園や大濠公園との調和

建物の高さを調整する日本庭園に向かってステップダウンさせることで、庭園との一体化を促し、周囲の環境と調和した美しい空間を生み出しています。また、伝統的な日本建築特有の深く持ち出した庇(グリーンイース)を設けることで、直射日光を遮ることができ、施設の環境性能の向上に寄与します。



(※新福岡県立美術館リーフレットより)



★協議会での検討内容やまちづくりについて、ご意見ございましたら、草ヶ江公民館内に設置された「まち協意見箱」又はFAX (092-732-6186) にお寄せください。意見は、まち協の検討の参考にさせていただきます。まち協のブログでもコメント頂けます。

<http://d.hatena.ne.jp/kusagae/>

〈切り取り線〉

(氏名)

(住所)

(電話)

(意見)